

担当：記録～平岡、関根優樹。踏査～中村高也、松井、堂馬

対象	位置の同定・地図上 No.	対象や周囲の状況	補修の必要度	備考
33番	北緯 34 度 45 分 20 秒 東経 135 度 13 分 30 秒	ササ繁茂、沿道から見えず、階段滑りやすい	ササ刈り要	
32番	北緯 34 度 45 分 23 秒 東経 135 度 13 分 30 秒	見通しよし、露出、階段滑る	ササ刈り要	つながる、ひろば
31番	北緯 34 度 45 分 23 秒 東経 135 度 13 分 30 秒	見通しよし	ササ刈り要	同上
30番	北緯 34 度 45 分 31 秒 東経 135 度 13 分 24 秒	手すりが風化し不安定、ササは余り茂っていない	石段は安定	手すりは隣の家の所有か？
29番	北緯 34 度 45 分 38 秒 東経 135 度 13 分 20 秒	見通しよし		
28番	北緯 34 度 45 分 44 秒 東経 135 度 13 分 19 秒	奥まっているが、道は開けている		配置図の位置より北に離れる
番外4	北緯 34 度 45 分 47 秒 東経 135 度 13 分 18 秒	道にササが茂っている、見通し悪い	ササ刈り要	
27番	北緯 34 度 45 分 48 秒 東経 135 度 13 分 17 秒	道から見える		
行者堂	北緯 34 度 45 分 50 秒 東経 135 度 13 分 16 秒	33番から往復する平坦な1時間コースになる	建屋の補修、自然色の塗装が適	休憩用にベンチが欲しい
26番	北緯 34 度 45 分 53 秒 東経 135 度 13 分 17 秒	道から見える、上部が木製の祠、まだ保ちそう		
25番	北緯 34 度 45 分 58 秒 東経 135 度 13 分 16 秒	北からの見通し悪い、ササ繁茂		
24番	北緯 34 度 45 分 59 秒 東経 135 度 13 分 16 秒	見通し良い	上部の石が不安定	
23番	北緯 34 度 45 分 59 秒 東経 135 度 13 分 15 秒	見通し良い、石仏傾き	花器の建て直し	
22番	北緯 34 度 46 分 02 秒 東経 135 度 13 分 14 秒	見通し良い		
21番	北緯 34 度 46 分 03 秒 東経 135 度 13 分 14 秒	見えにくい、足元悪い		
番外3	北緯 34 度 46 分 03 秒 東経 135 度 13 分 14 秒	大日如来、木製の祠		
20番	北緯 34 度 46 分 05 秒 東経 135 度 13 分 14 秒	道から見えず、踏み跡も細い		
19番	北緯 34 度 46 分 05 秒 東経 135 度 13 分 15 秒	見通し良い		
18番	北緯 34 度 46 分 07 秒 東経 135 度 13 分 12 秒	見通し良い、写真より沈下？		
17番	北緯 34 度 46 分 08 秒 東経 135 度 13 分 13 秒	見通し良い、下り足元悪し		
16番	北緯 34 度 46 分 07 秒 東経 135 度 13 分 12 秒	見通し良い		
15番	北緯 34 度 46 分 08 秒 東経 135 度 13 分 11 秒	見通し良い		
14番	北緯 34 度 46 分 08 秒 東経 135 度 13 分 11 秒	見通し良い、足元悪し	石仏が不安定、補強	
13番	北緯 34 度 46 分 10 秒 東経 135 度 13 分 10 秒	見通し良い、祠全体が崖側に傾いている		写真撮影洩れ？
12番	北緯 34 度 46 分 09 秒 東経 135 度 13 分 09 秒	見通し悪い	ササ刈り要	
11番	北緯 34 度 46 分 10 秒 東経 135 度 13 分 08 秒	見通し良い、祠が傾いている	ササ刈り要	寄進は女中、麓から最初の仏

鳥居	北緯 34 度 46 分 11 秒 東経 135 度 13 分 07 秒			奥宮はどこか？
10番		草むらに隠れている？		発見できず
番外2		略図では不明		発見できず
9番		略図では不明		発見できず
両皇大神宮	北緯 34 度 46 分 10 秒 東経 135 度 13 分 05 秒	ドライブウェイ北側の防 護柵の内側、見えにくい		
8番	北緯 34 度 46 分 09 秒 東経 135 度 13 分 04 秒	見通し良い、道路から離 れている、番号が不詳		9体仏
7番	同上	同上		9体仏
6番	同上	同上		9体仏
5番	同上	同上		9体仏
4番	同上	同上		9体仏
3番	同上	同上		9体仏
番外1	同上	同上		9体仏
2番	同上	同上		9体仏
1番	同上	同上		9体仏

調査記録

- 9 : 20 天候晴れ、25度。平岡、関根優、堂馬の3名が阪急六甲より摩耶行バスに乗車
- 9 : 40 丁子ヶ辻バス停下車、松井氏合流、藤原商店に挨拶
- 10 : 00 前が辻からシュラインロード踏査、中村高也氏合流
- 12 : 00 行者堂で昼食、上山者1人とシュラインロードをめぐり対話
- 13 : 30 シュラインロード登り口、古寺橋着、逢山峡分岐から逢山峡経由で下山、松井さんがガイド
- 14 : 30 唐櫃への分岐で解散、平岡・中村・松井は唐櫃台方面へ、関根・堂馬は有馬口経由有馬・西の宮

以上